

仙台市議会だより

endai city assembly



冬の使者・白鳥が飛来
後方では震災復旧工事が行われています

一部施設を再開した農業園芸センターのバラ園では
震災の被害を乗り越えてバラが開花しました
(平成 23 年 11 月撮影)

震災復興関連の補正予算を含む議案等36件が可決
第3回臨時会で「仙台市震災復興計画」について審議し、議決

年頭のごあいさつ

条例など具体的な議案を審査し、議決しました。

○一般会計（主な補正項目）

第155号
平成23年
第4回定例会号
<http://www.gikai.city.sendai.jp>
2012年(平成24年)2月発行
発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1
年4回発行

審議の経過と結果

初日は本会議が開催され、市長の提案理由の説明の後、7名の議員が質疑を行いました。議案は議員全員で構成する震災復興推進特別委員会に付託され、2日目に特別委員会で集中的に審議が行われ、10名の委員が当局に対する質疑を行いました。原案の文言に対する7箇所の修正案が提案され、提案理由の説明と質疑が行われた後、修正案については否決され、原案について全会一致で可決すべきものと決定されました。最終日の本会議において全会一致で原案どおり可決されました。

第3回臨時会の概要

仙台市震災復興計画を全会一致で議決

震災で、多くの方々が尊い命を失い、また同時に、誰もが不自由な生活を強いられました。本市議会は、各議員が救援や復旧活動の中で肌で感じた市民の切実な要求をまとめ、国等に繰り返し要望活動を行い、これを国の補正予算に反映させました。

また、年4回の定例会のほか、4月を皮切りに臨時会を3回にわたって開催し、その都度市民生活の再建と、仙台の復旧・復興に必要な補正予算などを審査し議決してきました。特に11月の第3回臨時会では、本市の震災復興計画を議決し、続く12月の第4回定例会では、この復興計画をもとに、大型補正予算や関連

審査の過程では、市民からの要望や切実な訴えを代弁し、行政当局の提案に対し、質問や附帯意見、また意見書などの形で意見を加えてきました。さらに第4回定例会では、全会一致で「東日本大震災からの本格的な復興に向けての特別決議」を可決しました。

今年は、仙台の復興元年。市議会は、大震災を機に見直された「人と人との絆」を原動力に、市民の英知を結集し、活力と希望に満ちた仙台を創ります。そして市民の目線で、スピード感を持つて復興に全力を尽くす決意です。

- 震災復興基金条例の制定
- 震災復興基金を設置するもの
- 滑動崩落対策事業分担金条例の

平成23年東北地方太平洋沖地震により被害を受けた土地等に係る滑動崩落対策事業の分担金の徴収について定めるもの

自由民主黨

主な議案の紹介

